



▲昭和19年度の卒業写真



じゃりせおい作業▶

④ せんそうがあったころ—55年ほど前—

みほさんのおばあさんが子どものころ、わたしたちの国は、世界中^{せかいじゅう}を相手^{あいて}に大きなせんそうをしていました。

おばあさんは、そのころの話をよくしてくれます。



みほさんのおばあさんの話

わたしたちが小学生のころ、日本は世界中^{せかいじゅう}を相手^{あいて}にせんそうをしていました。下郷町は空しゅうにあうことはありませんでした。でも、サイレンになると、近くのぼう空ごうににげこみ、夜空をまっ黒になってとんでいくアメリカ軍^{ぐん}のひこうきを、不安^{ふあん}なきもちで見おくっていたものです。

また、食べ物も十分ではなく、着るものや学用品などは、ほんとうにそまつなものでした。東京の方から、そかいしてきた小学生は、わたしたちより食べ物が少なく、いつもおなかをすかしていました。